

○議長（茅沼隆文）

それでは、引き続き、28年度開成町当初予算の主な事業の概要について、副町長から説明を求めます。

副町長。

○副町長（小澤 均）

それでは、主な事業の概要を説明させていただく前に、少しお時間をいただいて、予算案をまとめるまでの経緯などについて触れさせていただきたいと思います。

まず、財政推計の見直しと当初予算の編成に向けたスケジュール及び重点事業の考え方についてを議題としまして、昨年10月1日に第1回の財政調整会議を開催してございます。以後、予算を組んでいく上で全体として必要な情報の共有と共通認識を持つことを主眼に開催をしてございます。

特に、平成28年度が第五次総合計画の基本計画期間、前期6カ年の後半3カ年、第2期のスタートの年となるため、これまでの3カ年の実績を踏まえた今後3カ年の実施計画の見直し、作業を経て、それを当初予算の編成作業に反映していく方針決定をしました。まず、これまでの3カ年の実施事業を適正に評価し、今後の社会経済情勢の変化を見通し各実施事業の再精査や新たな事業の追加などを行うとともに、28年度から3カ年の財政シミュレーションもあわせて行うこととしました。したがって、実施計画のローリングと整合を図った形の平成28年度当初予算編成作業となっております。

10月下旬から11月上旬にかけては、企画政策課で8月に実施をしました実施計画のヒアリング結果の中で、特に28年度から30年度の3カ年の歳入を見込みながら、既存の実施計画に掲げられた庁舎整備や子育て支援など大規模な事業の取り組み、21事業の方向性や方針について、再度、所管課のヒアリングを行い、財政調整会議としての政策議論を重ねてございます。また、当初予算の編成では、依命通知をまとめるとともに、それらの方針を受けて各事業の予算額を計上していくこととしてございます。さらに、これまで以上に町民、企業などの多様な担い手との協働のまちづくりを加速化するために、新たに協働推進特別枠を設け、各課からの提案事業を求めることとしました。

そして、10月30日には職員への全体説明会を開催し、以後、各課入力を開始してございます。その後、11月16日には入力を締め切り、11月20日に第5回の財政調整会議を開催しました。その時点での予算要求状況としましては5億4,800万円余りの歳出超過額となっていたことから、再度の部長査定を行いまして、さらに年内いっぱい財務課長調整を進め、超過額を3億600万円ほどまでに削減をしました。

平成28年度当初予算に係る本格的な査定につきましては、年が明けた1月12日から26日まで、私と行政推進部長により行いました。この査定では、各課要求時では不明であった国、県等の予算編成の考え方や、各部長による各事業の進捗等に即し

た要求額の再精査の状況を確認しながら調整を行い、超過額を7,000万円ほどに圧縮をしました。翌27日の町長による査定を経まして、最終的には財政調整基金の取り崩しは行わず、また臨時財政対策債以外の起債も行わない、今回お示しをしております予算案としてございます。

予算編成の経緯については以上でございます。

それでは、お手元の平成28年度開成町当初予算主な事業の概要について、特に二重丸をしてございます重点事業と五つの特別会計と一つの企業会計について、ご説明をさせていただきたいと思っております。

総務費。

1、職員研修事業費、160万2,000円。職員の勤務能率の向上及び知識の研鑽のために各種研修を実施するとともに、市町村研修センター等が主催する各種研修に職員を派遣します。

3、庁舎整備事業費、1,513万9,000円。新庁舎の建設に向け、建設予定地の地質調査や地形測量を実施します。また、来庁者及び職員等にとって快適で機能的なオフィス環境を整備し、町民サービスと事務効率の向上につなげるための調査等を実施します。

7、開成町駅前窓口コーナー関係費、850万円。町民のニーズに合わせ、通勤・通学時に便利な開成駅東口の「ぷらっと・かいせい」内に住民票等の発行ができる窓口コーナーを開設します。

8、地域防犯力向上事業費、877万5,000円。平成26年度にE S C O事業を導入してL E D化した防犯灯の包括的な維持管理を行います。防犯灯や防犯カメラを設置するほか、町民の防犯意識の高揚を促すため防犯キャンペーンを実施します。

10、交通安全対策推進事業費、328万円。交通指導隊による交通安全教育や街頭指導等を行います。また、各季の交通安全キャンペーンの実施により交通安全の啓発をします。

次ページをおめくりください。

14、自治会運営推進事業費、1,251万7,000円。自治会交付金による財政支援、自治会活動を対象としたコミュニティ保険料助成等の活動支援を行うとともに、地域の人材育成を図るため地域リーダー育成研修会を開催します。

15、協働のまちづくり推進事業費、95万9,000円。平成24年度に創設した町民活動応援事業を引き続き実施し、様々な分野で活動する町民公益活動団体へ助成します。また、開成町協働推進計画の進行管理を行ううえで諮問機関である協働推進会議を開催します。

16、コミュニティ施設管理事業費、1,090万2,000円。自治会の活動拠点となる地域集会施設の修繕等、維持管理を行います。平成28年3月にパレットガーデン自治会の地域集会施設として開成駅東口の駅前ビルの2階部分を借用し、本年度より新たな拠点でのコミュニティ事業を開始します。

17、徴収対策推進事業費、435万1,000円。庁内組織である徴収対策推進

会議での方針決定や徴収嘱託員等の活用により、町税等の効率的な徴収に努めます。また、町税等滞納整理方針に沿った適正な滞納整理を進めます。

民生費。

一番下に行きまして、8、平和慰霊事業費、109万9,000円。戦争の体験が年々風化しつつある中、あらためて平和の尊さを学び戦争の悲惨さを次世代につないでいくため、戦争体験を後世に伝えるDVDを製作し町慰霊祭で上映するとともに、戦時中の食事体験を実施します。

17、小児医療費助成事業費、6,071万1,000円。子育て世代を支援するため、通院分は小学6年生までの方を、入院分は中学3年生までを対象に、医療費の自己負担分（保険適用分）を助成します。

18、放課後児童対策事業費、3,086万1,000円。保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、適切な生活の場を与えて健全な育成を図ります。開成小学校、開成南小学校ごとに設置している放課後児童クラブについて、小学4年生までを対象として実施します。

19、子育て支援事業費、2,999万7,000円。子育て支援センター事業では、未就学児のいる子育て中の親子に対し、親子の交流や育児相談等を実施し、子育ての孤立感、負担感の解消を図ります。町内2カ所目として平成28年4月に、新たに開成駅東口の「ぷらっと・かいせい」内に子育て支援センターを開設します。

20、子育て環境充実事業、81万9,000円。子どもたちが自然の素材や遊具、工具を使いながら思いのままに自分たちで遊びを生み出せることを目指したプレイパーク（冒険遊び場）事業を実施します。本年度は開催回数を増やし、また事業の普及・定着化を図るため、様々な場所で事業を実施します。

次ページをお願いします。

21、保育所充実事業費、4億8,446万3,000円。仕事と子育ての両立等を支援するために、昨年度より本格施行された子ども・子育て支援新制度の趣旨、及び町子ども・子育て支援事業計画に基づき保育の充実を図ります。保育所への入所、延長保育、一時預かり保育を推進します。保育需要の増加に対応するため、新たな保育所開設に向け、建設工事費等について県等の基準に基づき経費の補助をします。

衛生費。

1、健康づくり推進事業費、325万4,000円。「1日1回は血圧を測ろう」と日常生活活動時間を10分増やすことを目標とした「+10（プラス・テン）」をスローガンに掲げ、健康知識の普及啓発事業を実施します。また、健康普及員などの健康リーダーの育成をします。

3、食育推進事業費、64万3,000円。食を通して健康で心身ともに豊かな人間を育む町を目指します。平成27年度からの減塩への取り組みを継続するとともに、飲食店の協力により「健康づくり応援店（仮）」の看板を掲げ、健康メニューの掲示や料理講習会等を開催し、食と健康の重要性の理解促進を図ります。

4、保健予防事業費、1,299万円。各種がん検診等を実施し、受診率の向上に

努めます。高血圧、糖尿病などの生活習慣病やメタボリック症候群の予防のために食事や運動に関する正しい知識を普及し、町民の健康づくりを支援します。胃がんリスク検診（血液検査）を実施し、胃がんにかかる危険度を判定します。後期高齢者の方に人間ドックを受診する費用の一部助成をします。

次のページをご覧ください。

1 1、環境基本計画管理事業費、3 2 8 万 4, 0 0 0 円。本町の良い環境を保全・継承していくための目標や具体的な取り組みをまとめた環境基本計画の改定作業を行います。

1 2、新エネルギー導入促進事業費、6 0 万円。平成 2 6 年度から実施していた「エコバリューセット」補助制度を改め、更なる低炭素社会の実現及び地球温暖化防止に寄与するため、国の「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業補助金」に上乗せする『ゼロエネルギーハウス補助制度』を創設します。

農林水産業費。

3、優良農地保全事業費、2 2 2 万 3, 0 0 0 円。自然環境を保全しつつ多面的な機能を有する農地の利用を積極的に進め、緑豊かな田園環境を構築します。また、農地が有する多面的機能（農地保全、水源涵養、景観形成）の維持・発揮のため、地域の共同活動を支援します。

6、北部地域活性化推進事業費、3 0 2 万 7, 0 0 0 円。多面的な機能を有する農地を次世代に引き継ぐため農業振興、農議保全に取り組むとともに、人口減少や高齢化などに対応した地域の活力を創出するため、あしがり郷瀬戸屋敷や民間活力を総合的に組み合わせた北部地域の活性化事業を展開します。

次のページをお願いします。

商工費。

7、観光対策推進事業費、5 4 6 万 5, 0 0 0 円。町のイベントの核である「開成町あじさいまつり」への補助をします。また、交流都市である北海道幕別町のイベントへ参加します。

8、あしがり郷拠点整備事業費、2 8 万 5, 0 0 0 円。北部地域を活性化するため町外からの交流人口増加を図ることを目的とし、あしがり郷瀬戸屋敷を中心とした交流・観光拠点の整備を進めます。

土木費。

1、町道維持管理事業費、3, 3 9 5 万 3, 0 0 0 円。路面性状調査の結果を踏まえ、町道舗装を打ち替えるなど道路維持管理を行い、道路環境の維持を図ります。また、道路パトロールや自治会、町民からの連絡、要望に対応して道路補修を行います。町道 1 2 2 号線、町道 2 0 0 号線、町道 2 2 7 号線の舗装打ちかえ工事を実施します。

2、町道改良事業費、1, 7 5 0 万 2, 0 0 0 円。町道を利用する町民の利便性、安全性の向上と交通の円滑化等、快適な道路環境の実現を図ります。主な箇所としては、町道 2 0 4 号線の補償物件調査や不動産鑑定、町道 2 1 8 号線の測量を行います。

3、橋りょう整備事業費、3, 5 0 0 万円。十文字橋の耐震補強設計を実施します。

また、町内の主要橋りょうのうち16橋の点検を実施します。

5、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業費、1,237万7,000円。良好な市街地の形成及び駅前通り線の整備による都市機能の強化を図るため、駅前通り線未整備区間について、土地区画整理の手法を取り入れた事業の実施に向け準備を進めていきます。本年度は、現況測量等を実施します。

6、産業集積促進事業費、333万円。「足柄産業集積ビレッジ構想」について、南足柄市と連携して事業の実現化に向けて取り組みます。本年度は、事業内容の検討、地権者の合意形成などを進めていきます。

8、公園維持管理事業費、1,695万8,000円。町民の憩いの場である公園を町民が安心して利用できるように、年間を通じて植栽や施設の維持管理をします。また、開成駅前第2公園のロマンスカーについて塗装の補修を行い、テントを撤去しオープンでの管理にします。

消防費。

3、消防施設整備事業費、1,454万5,000円。消防力の維持・向上のため、消防車両等の点検を行います。また、消防車の老朽化したホース及び街頭消火器を計画的に更新します。本年度は、消防団の小型動力ポンプ積載車を1台更新します。

5、地域防災力強化事業費、472万7,000円。地域の防災リーダー育成に向けて、引き続き防災講座等研修会を開催します。

6、災害対策推進事業費、170万4,000円。地震災害時等に必要な資機材及び物資を計画的に整備します。災害時指定井戸の検査を3年ごとにローテーションで実施します。

教育費。

3、心の教室相談事業費、39万1,000円。多様な悩みを抱えながら過ごしている思春期の中学生が悩みなどを気軽に相談できるように、相談員を配置し対応します。年々増えている相談に対応するため、週1.5回の配置から週2回の配置に拡充し、きめ細やかに対応します。

6、土曜学校推進事業費、64万6,000円。土曜日の学校施設等を活用して、児童・生徒に地域の人材、企業、団体等との協働による道徳心の向上、自主的な学習意欲の向上等を図ります。

7、幼稚園施設整備事業費、5,213万5,000円。平成31年度から開始を予定している3歳児教育対応や老朽化対策として、大規模改修工事に向けた設計と一部工事を実施します。

8、のびのび子育てルーム事業費、590万2,000円。幼児の健やかな成長を促すため、3歳児に対し幼児教育を提供するとともに、その保護者が子育ての喜びを共感できる仲間づくりを支援します。3歳児の子ども教室を週1回から週2回に増やし、親子教室と合わせて週3回の幼児教育を実施します。

10、放課後子ども教室推進事業費、203万5,000円。学びや遊びを通して小学校児童の健全な育成を図るため、放課後における安全で安心な活動拠点を設けま

す。

11、生涯スポーツ推進事業費、168万7,000円。町民のスポーツ振興を図るため、町体育協会と連携してスポーツ大会等を実施します。町民がさまざまなスポーツやレクリエーションにふれあうことで豊かな心と健康増進を図り、各団体の協力のもと、5月に「開成町チャレンジデー2016」を実施します。

一番下の「協働推進特別枠」。町民、企業などの多様な担い手との「協働によるまちづくり」の加速化を図るため、平成28年度当初予算において「協働推進特別枠」を設け、別紙の協働事業に取り組みます。

一番最後の協働事業の事業一覧ですけれども、「町民参画によるブランディングの推進」。町民参画によるあじさいちゃんの活用や広報の紙面づくりに取り組みます。

「子ども向けイベントの開催」。子育て世代や町内企業、子育て情報誌発行者などとの協働により、企画段階から町民が参画する子ども向けイベントを開催します。

「地域で進める健康づくり（食育）の推進」。開成町飲食店組合との協働により、「（仮称）健康づくり応援店」による健康メニューのPR、地域の食材を利用した料理講習会等を開催します。

「戦争体験の継承」。開成町戦没者遺族会との協働により、戦争体験DVDの上映会や戦時中の食事体験を実施します。

「地産地消の推進」。農業者等との協働により、あじさいまつり期間中に農産物を直売する休憩所を設置します。

1ページ、お戻りください。

国民健康保険特別会計、18億752万4,000円。国民健康保険加入者を対象に保険給付を行います。医療費の増加に対応するため、特定健診などの保健事業を推進し、疾病予防を図り、加入者の健康管理を進めます。国民健康保険財政の安定のため、加入者資格や医療費の適正化を推進するとともに、保険税の適正な賦課・徴収に努めます。

下水道事業特別会計、6億1,565万2,000円。現在、市街化区域全域と調整区域の約301.4ヘクタールの事業認可を得て公共下水道事業を進めています。下水道整備は不可欠の社会資本であり、本年度は中之名、牛島、下延沢、吉田島地区内等の下水道整備を実施します。

介護保険事業特別会計、9億9,637万3,000円。介護認定者のサービス給付や介護予防事業対象者の支援を行います。介護サービスの質の向上、給付の適正化を図るために、地域密着型サービス事業所を中心に、町内の介護サービス事業者を対象として指導及び監督事務の充実を図ります。介護保険法の改正により、要支援・要介護になる前に介護予防を推進するため、平成28年度から介護予防給付の一部（介護予防訪問介護、介護予防通所介護）を地域支援事業に移行し、訪問型サービスと通所型サービスとします。また、これらのサービスのみ利用する者は、介護予防ケアマネジメントを行い、介護予防の取り組みを計画的に行うとともに、事業の移行は年度内に段階的に行っていきます。本年度は、町民と協働により「認知症ケアパス」（認

知症の人やその家族が病状の進行に伴い、いつ、どこで何が活用できるかまとめたもの)を作成します。

給食事業特別会計、8,855万1,000円。幼・小・中学校生徒等の保護者から給食費を徴収し、給食材料を購入します。

後期高齢者医療事業特別会計、1億9,526万9,000円。75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度を引き続き実施していきます。制度の運営は神奈川県後期高齢者医療広域連合が行い、町では被保険者証の引き渡しや申請書の受け付け、保険料を徴収します。

水道事業会計、4億1,551万1,000円。常に安全で良質の飲料水を町内に供給することを基本に、浄水場等の維持管理、配水管の新規布設をします。本年度は、高台第一浄水場のポンプ井更新工事や高台第二浄水場次亜注入ポンプ及び制御盤更新工事などを実施します。

説明は以上です。

○議長（茅沼隆文）

町長並びに副町長による説明が終了いたしました。

ここで暫時休憩といたします。再開を13時30分といたしますが、午後は一般会計予算の細部説明に入りますので、三役の方の出席は結構でございます。それでは、暫時休憩といたします。

午前11時58分